**環境をともに守る①**氏名（　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】市ではを守るためにどのような取り組みが行われたのでしょうか。**

**①教科書230～231ページのア～オや「北九州市に昔から住んでいる人の話」を見て、1960年ごろと2015年ごろの北九州市の様子をべましょう。**

|  |
| --- |
| **1960年ごろのようす** |
| **○** |
| **2015年ごろのようす** |
| **○** |

**②空や海をきれいにするために、だれがどのようなことをしたのか予想しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **だれが** | **どのようなことをしたか** |
|  |  |

**③北九州市では環境をするためにどんな取り組みが行われましたか。「住民」「市」「工場」それぞれの取り組みを書きましょう。(教科書232・233ページ)**

**住民の取り組み**

**○**

**工場の取り組み**

**○**

**市の取り組み**

**○**

**環境をともに守る②**氏名（　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】を守り続けていくためにはどのようなことが必要でしょうか。**

**①二度と公害を起こさないために、市はどのような取り組みをしているでしょうか。(教科書234・235ページ)**

|  |
| --- |
| **【公害の取り組み】**  **○** |
| **【協力の取り組み】**  **○** |
| **【な社会をめざした取り組み】**  **○** |

**②北九州市にくらす人たちは、身のまわりの環境を守るために、どのような取り組みをしているでしょうか。(教科書236ページ)**

|  |
| --- |
| **○** |

**③わたしたちは自然環境とどのように関わっていけばよいのでしょうか。**

**(教科書237ページ)**

|  |
| --- |
|  |

**④わたしたちが環境をともに守るために大切なことと、その理由を、自分で考えて書きましょう。**

**〇自分の学習をふり返り、星の数でしましょう。　☆☆☆☆☆**

**環境をともに守る①**氏名（　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】市ではを守るためにどのような取り組みが行われたのでしょうか。**

**①教科書230～231ページのア～オや「北九州市に昔から住んでいる人の話」を見て、1960年ごろと2015年ごろの北九州市の様子をべましょう。**

|  |
| --- |
| **1960年ごろのようす** |
| **○たくさんのえんとつから赤いけむりが出ている。**  **○海が黄色くにごっている。**  **○海面にあわが立ち、海のにおいがくさくなった。**  **○工場から出るけむりだらけで、青空が見えなかった。**  **○洗濯物も外にほせず、まどをしめていても家や学校の中が黒くよごれた。** |
| **2015年ごろのようす** |
| **○工場はあるが、海も空もきれい。**  **○環境庁から「星空の街」に選ばれるほど、空がきれいになった。**  **○海にたくさんの魚がもどってきた。** |

**②空や海をきれいにするために、だれがどのようなことをしたのか予想しましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| **だれが** | **どのようなことをしたか** |
| **自分の考えを**  **書きましょう** | **自分の考えを書きましょう** |

**③北九州市では環境をするためにどんな取り組みが行われましたか。「住民」「市」「工場」それぞれの取り組みを書きましょう。(教科書232・233ページ)**

**住民の取り組み**

**○白い布をほしてよごれぐあいを観察したり、水を張ったバケツを外に出してばいじんの量を記録したりして、公害の被害を調べた。**

**○市民への発表会を開いたり、公害をなくすよう市長にうったえたりした。**

**○工場の人たちと、公害をなくすための話し合いをした。**

**工場の取り組み**

**○ばいじんや有害な廃水を出さない機械や施設を設けた。**

**○市との取り決めや条例を守り、公害を発生させない生産をめざした。**

**市の取り組み**

**○工場との間で、公害を防ぐための取り決めを結んだ。**

**○公害防止条例をつくり、住民の健康を守ることに努めた。**

**○空気のよごれを観測するしせつをつくった。**

**○国や工場と協力して、海のよごれを取りのぞく作業をした。**

**環境をともに守る②**氏名（　　　　　　　　　　　　　）

**【めあて】を守り続けていくためにはどのようなことが必要でしょうか。**

**①二度と公害を起こさないために、市はどのような取り組みをしているでしょうか。(教科書234・235ページ)**

|  |
| --- |
| **【公害の取り組み】**  **○空気や水質のよごれの観測を続けている。**  **○環境ミュージアムなどで、公害の歴史を伝える取り組みを続けている。** |
| **【協力の取り組み】**  **○公害を乗り越えた体験と技術を外国の人たちに伝え、世界全体の環境保全に役立てる。** |
| **【な社会をめざした取り組み】**  **○使用ずみになった工業製品をリサイクルする「北九州エコタウン事業」を進めて、ごみをできるだけ出さないようにしている。** |

**②北九州市にくらす人たちは、身のまわりの環境を守るために、どのような取り組みをしているでしょうか。(教科書236ページ)**

|  |
| --- |
| **○木を植えて緑を増やす。**  **○川や海のごみを拾う。**  **○ほたるがすめるきれいな水辺を保つ「ほたるのふるさとづくり」を行う。**  **○環境保全の取り組みをしょうかいし合う。　など** |

**③わたしたちは自然環境とどのように関わっていけばよいのでしょうか。**

**(教科書237ページ)**

|  |
| --- |
| **便利で快適なくらしを求めて、自然をふみにじったり、自然のしくみをゆがめたりすると、人間と自然の結びつきがそこなわれる。**  **次の世代の生命や安全を守っていくために、わたしたち人間が自然の一部だという意識をもち、毎日のくらしや産業を見つめ直していくことが大切だ。**  **など** |

**④わたしたちが環境をともに守るために大切なことと、その理由を、自分で考えて書きましょう。**

**自分の考えを書きましょう**

**〇自分の学習をふり返り、星の数でしましょう。　☆☆☆☆☆**